

別記
第3号様式

京都府教育委員会教育長 様

令和8年3月11日

| | |
|---------|--------------|
| コミュニティ名 | 「算数」授業づくり研究会 |
| 代表者所属名 | 福知山市立大正小学校 |
| 代表者職・氏名 | 教諭：一ノ瀬光平 |

京都府若手教職員学び合いのコミュニティ育成支援事業報告書

次のとおり報告します。

1 コミュニティ名

「算数科」授業づくり研究会

2 研究テーマ

- ・主体的に学びを進める児童の育成を目指す授業づくりを研究・実践し広める。
- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に進める授業をつくる。

3 研究の目的

中丹管内の課題の一つに「学力」が挙げられている。その課題に迫るために、研究テーマに沿った活動を進める。研究活動を通して、構成メンバーの授業力の向上と算数科の「見方・考え方」への理解を深める。また、本グループ研究会での学びを各校でも波及させ、若手教員の授業力の向上に伴う、児童の学力の向上を目指す。

4 研究の成果と課題

授業公開や研究協議を通して、各校の研究の成果を自分の実践に取り入れることができた。また、各市から経験年数の様々な教員が集まったことで市を越えての交流に加え、悩みや難しさを感じていることも共有でき、研究員同士の中でアドバイスすることができた。来年度は研究員所属の研究から学ぶだけでなく、各自テーマを設定し、そこを追求するような研究を進めていきたい。その中で、研究員同士が学ぶ内容の幅を広げていきたい。

5 研究成果の波及方法

研究員所属校の研究主任や学力充実担当教員と連携し、研究での学びを発信した。また、研究員同士のつながりで学んだことを自分の実践や自校での若手教員にも伝えることができた。

6 研究（活動）実績*

| 年月 | 研究（活動）内容（具体的に記載） | 活動場所 |
|----------------------|--|------------------------------|
| 7月30日(水) 8月23日(土) | 本研究会の目的と方向性の確認 実践交流 第21回関西算数授業研究会 (授業参観、事後研究会への参加) | オンライン会議 大阪教育大学 附属池田小学校 |
| 10月29日(水) | 福知山市立雀部小学校授業研究会 (授業参観、事後研究会への参加) | 雀部小学校 |
| 11月13日(木) | 福知山市立大正小学校 (授業参観、事後研究会への参加) | 大正小学校 |

7 予算執行状況

(1) 旅費は、旅費執行状況報告書に記載のとおり

8 他校へ勧めたい実践又は他校へ呼びかけたい共同研究（できるだけ具体的に）

| テーマ | どの学力層にも学びを保障する授業づくり |
|------------------|---|
| 育てたい資質能力 | 自己調整しながら学びを自走できる力 |
| 実践又は研究の 具体的内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・各学力層に応じた指導の在り方について、研究協議の柱になることが多くあった。その中で多く聞かれたこととしては、「学び方を自己選択させる」「学ぶ内容を自己選択させる」「問題の数やレベルを自己選択させる」などである。自己決定という行程を授業の中に取り入れることで、課題に取り組むことに必然性が生まれ自分事になり、子どもが意欲的に学習に向かうようになった。これは算数だけにとどまらず、他教科やあらゆる教育活動にも言えることであると確認した。 ・各校の授業研究会に参加することで、その学校の特色を生かした研究に触れることができた。今年であれば、単元内自由進度学習を福知山市立雀部小学校が実践されている。さまざまな学習方法や方略に触れることができ、研究員の学びになった。 ・指導助言の中で、新学習指導要領策定に向けての論点整理から方向性などを確認できた。情報を収集できた。 |